

令和7年度

第8回

実装科学セミナー

演者：村山洋史 先生

(東京都健康長寿医療センター研究所)

演題：フレイル予防を目指した地域介入の歩みと成果：
兵庫県養父市での実装研究

座長：土井剛彦 先生

参加費
無料

2026年1月22日(木)

16:00 ▶ 17:00

Web会議システム (Zoom ミーティング)

申込締切 2026年1月22日(木) 17:00

(セミナー終了まで)

✓ [講師プロフィール]

2009年東京大学大学院医学系研究科博士課程修了(博士(保健学))。東京大学高齢社会総合研究機構、ミシガン大学公衆衛生大学院を経て、2020年東京都健康長寿医療センター研究所・専門副部長。2021年より現職。専門は、公衆衛生学、老年学。

✓ [セミナー要旨]

発表者は、2011年より「フレイルを予防し、健康余命を延伸する社会システムの開発」に取り組んできた。この取り組みは、行政等と協働し、科学的根拠に基づくフレイル予防アプローチを活用した地域介入を通じて、社会実装モデルを提案することを目指している。今回は、この一連の取り組みについて紹介する。

お申込みはこちら

<https://forms.office.com/r/ThZ3fUNh4R>

主催：国立がん研究センター がん対策研究所 行動科学研究部

N-EQUITY (健康格差是正のための実装科学ナショナルセンターコンソーシアム)

共催：保健医療福祉における普及と実装科学研究会 (RADISH)

国立がん研究センター がん対策研究所 サバイバーシップ研究部

SaQRA (日本がんサバイバーシップ研究グループ)

東京慈恵会医科大学 がんサバイバーシップ・デジタル医療学講座



問合せ先：国立がん研究センター がん対策研究所 行動科学研究部 長尾・小田原 impsci-sem@ml.res.ncc.go.jp